

道路の社会的役割とその評価手法

鳥取大学 小池淳司



道路の社会的役割

1. 社会経済活動を効率化し、社会全体のパイ（GDP）の向上に貢献するため
2. 生活に必要な移動を保障するため



社会資本整備の評価



費用便益分析
Cost Benefit Analysis



費用便益分析

費用便益比
(ビーバイシー)

$$B / C = \frac{\sum_{t=0}^T \frac{B_t}{(1+r)^t}}{\sum_{t=0}^T \frac{C_t}{(1+r)^t}} \geq 1$$

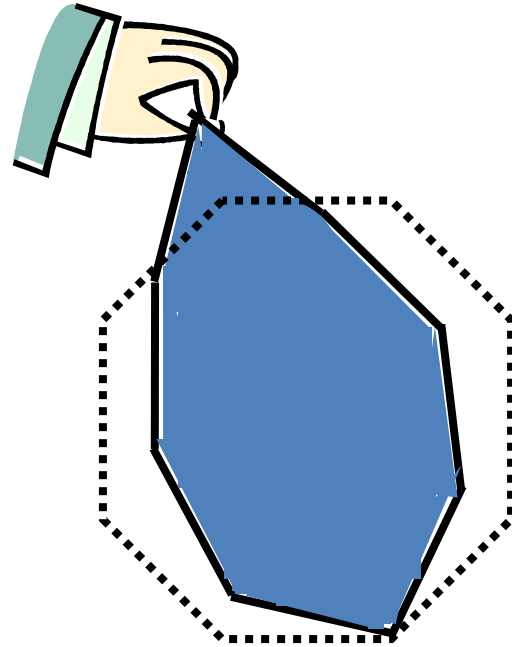
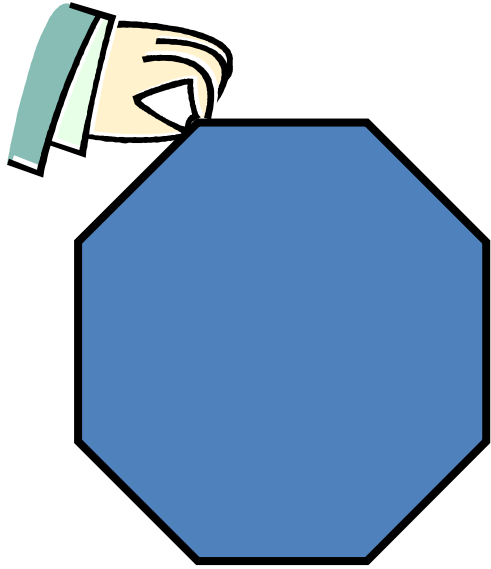


費用便益分析の基礎

仮説的補償原理

「もしもある経済政策の結果、適切な所得移転を行うことで**パレート改善**が可能であれば、たとえその所得移転が現実に行われなくとも、（あるいは、たかだか不完全にしか行われなくとも）その政策を社会的に容認すべきである。（Kaldor[1939]）」






費用便益分析の基礎

マスグレイブ主義

- 資源配分機能
- 所得再分配機能
- 安定化機能

Musgrave(1959) 

道路の社会的役割

1. 社会経済活動を効率化し、社会全体のパイ（GDP）の向上に貢献するため
2. 生活に必要な移動を保障するため

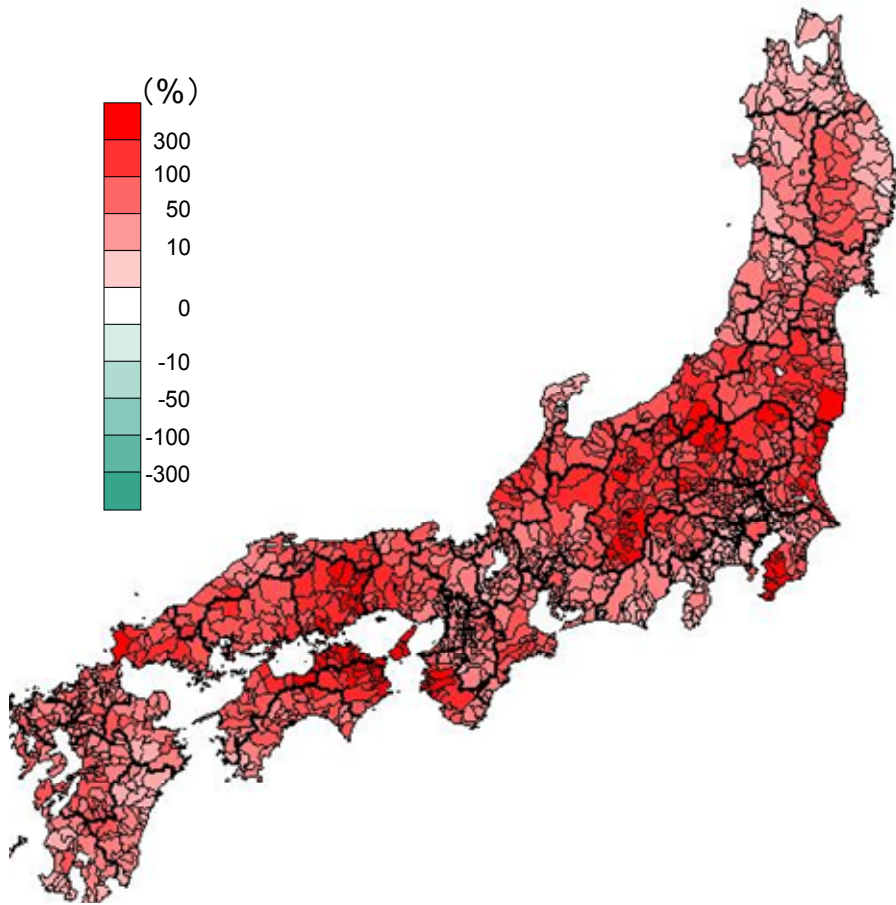


CASE2-1

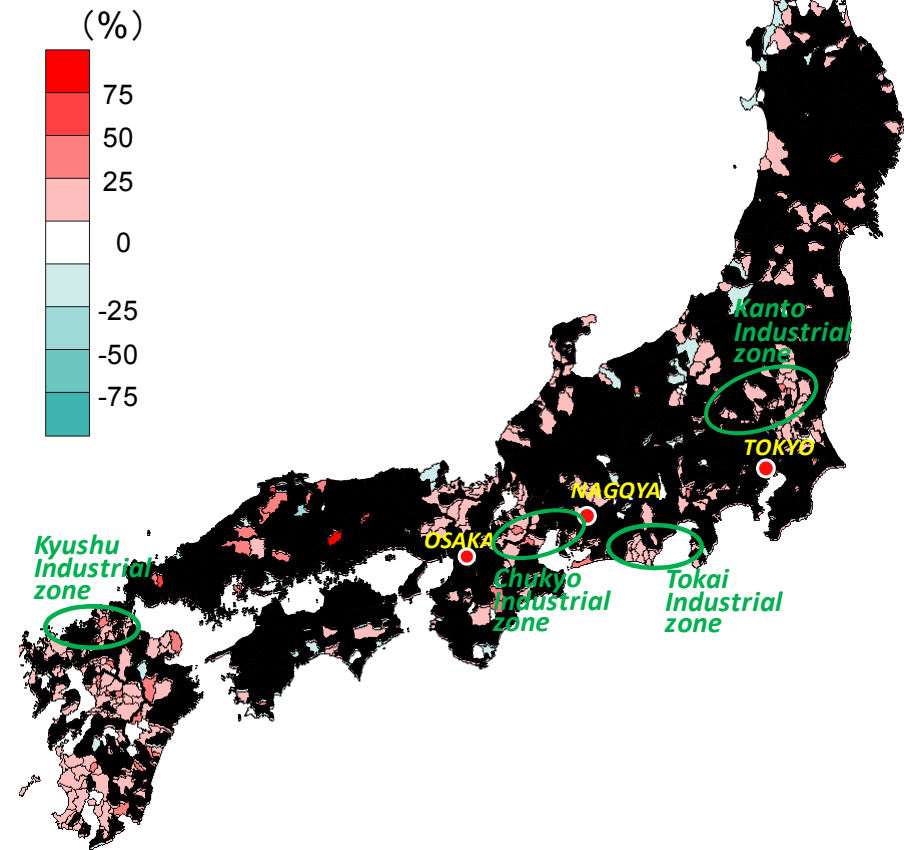
“Economic Expanding Period”

Ratio of Labor Productivity Changes between 1971 and 2001

Ratio of Productivity Changes by Expressway Development between 1971 and 2001



■: Area rejected at 20% significant level

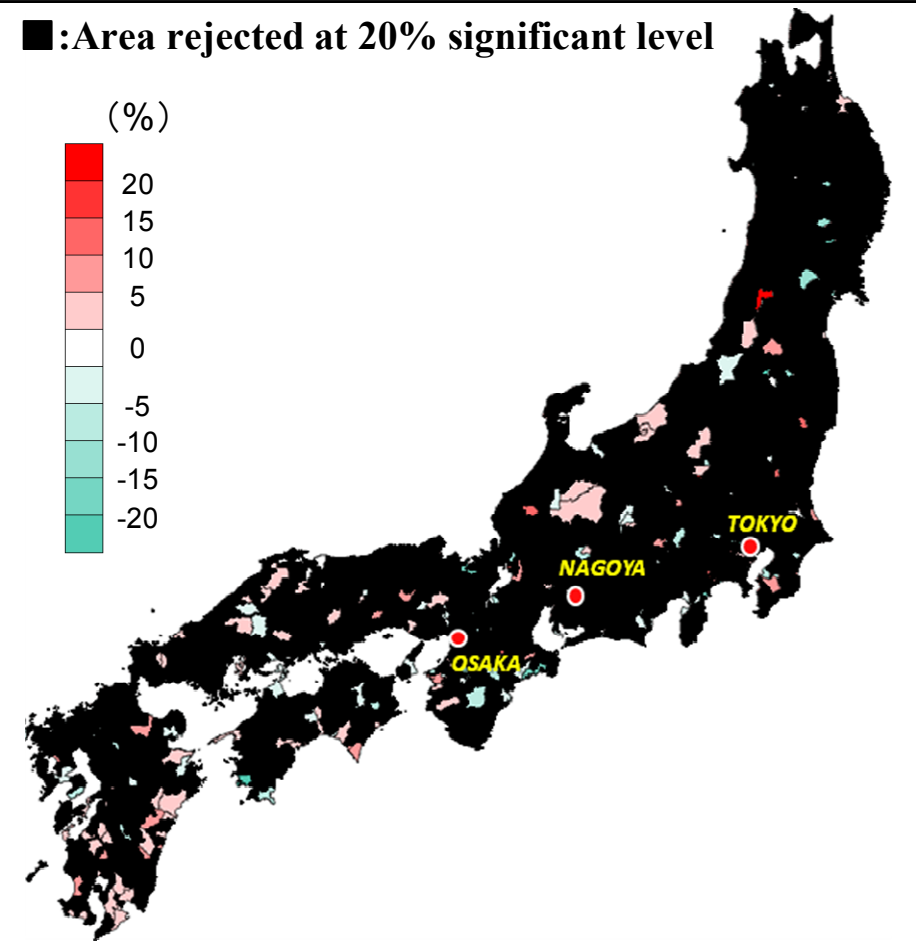
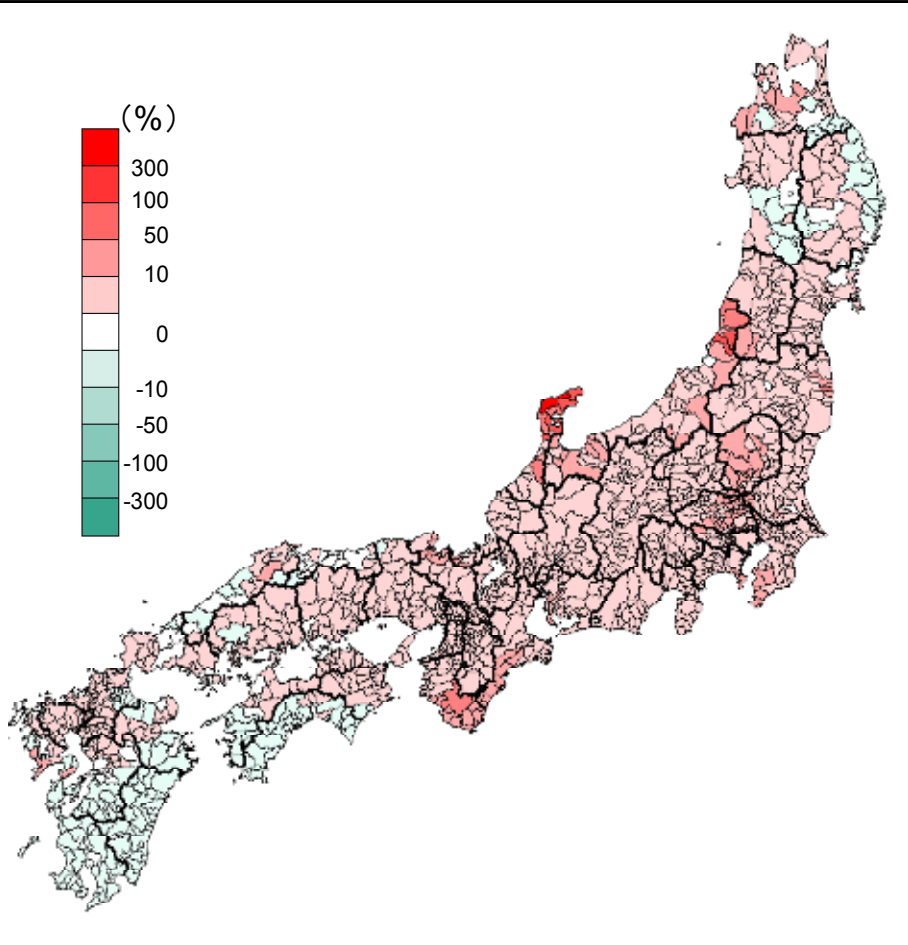


CASE2-2

“Economic Shrinking Period”

Ratio of Labor Productivity Changes between
2001 and 2006

Ratio of Labor Productivity Changes by
Expressway Development between
2001 and 2006



道路の社会的役割

1. 社会経済活動を効率化し、社会全体のパイ（GDP）の向上に貢献するため
2. 生活に必要な移動を保障するため

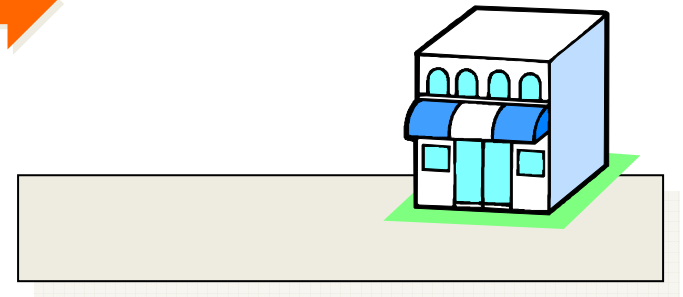
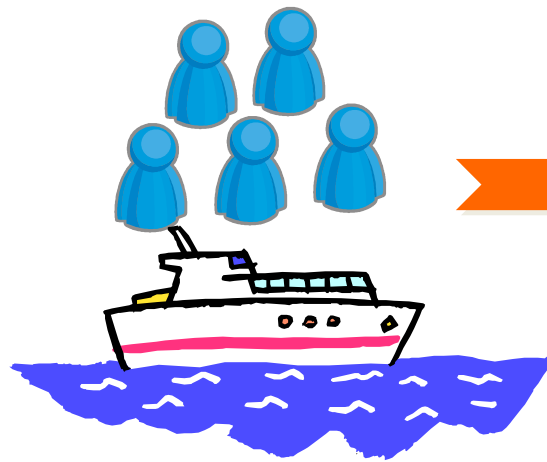


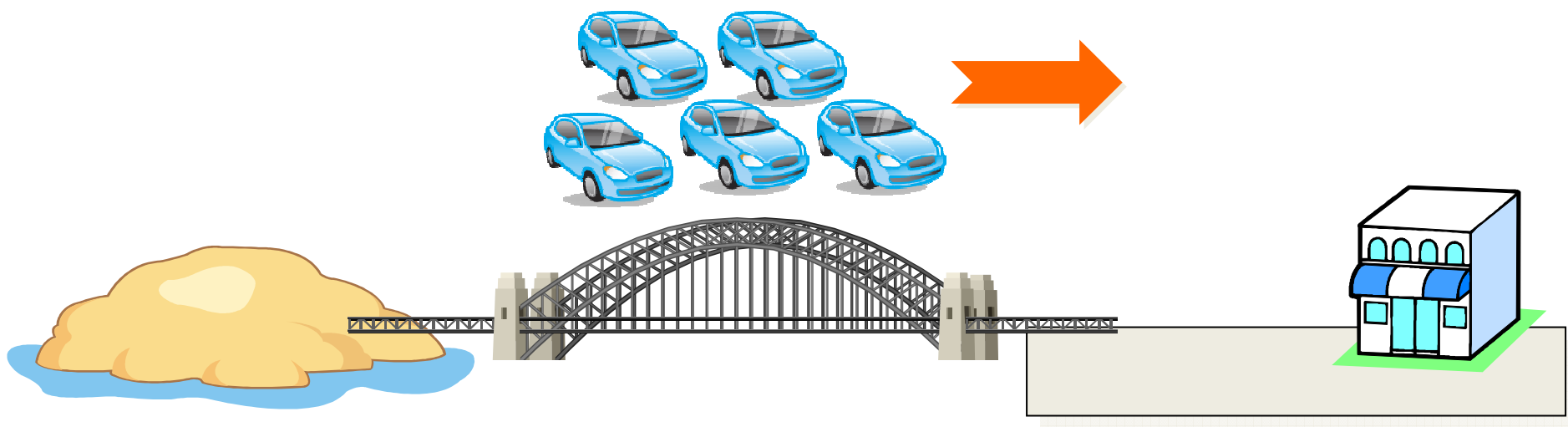
- 「他の財の利用可能性が異なる2つの状態での便益の高低を比較してはいけないというのは費用便益分析の鉄則である」

岡敏弘, 政策評価における費用便益分析の意義と限界, 会計検査研究No.25,2002.

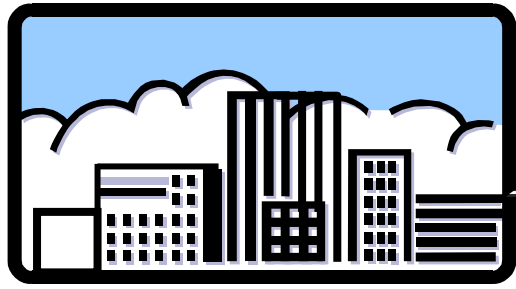
Mishan, E.J. (1969), Growth: the Price We Pay, Staples Press. (E.J.ミシヤン「経済成長の対価」, 岩波書店, 1971)







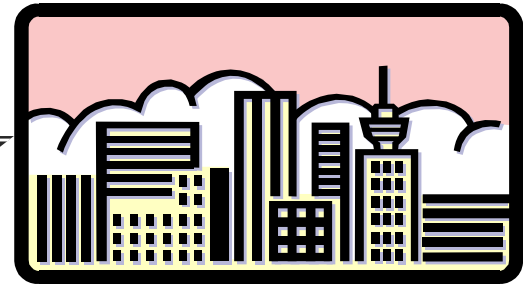




町1

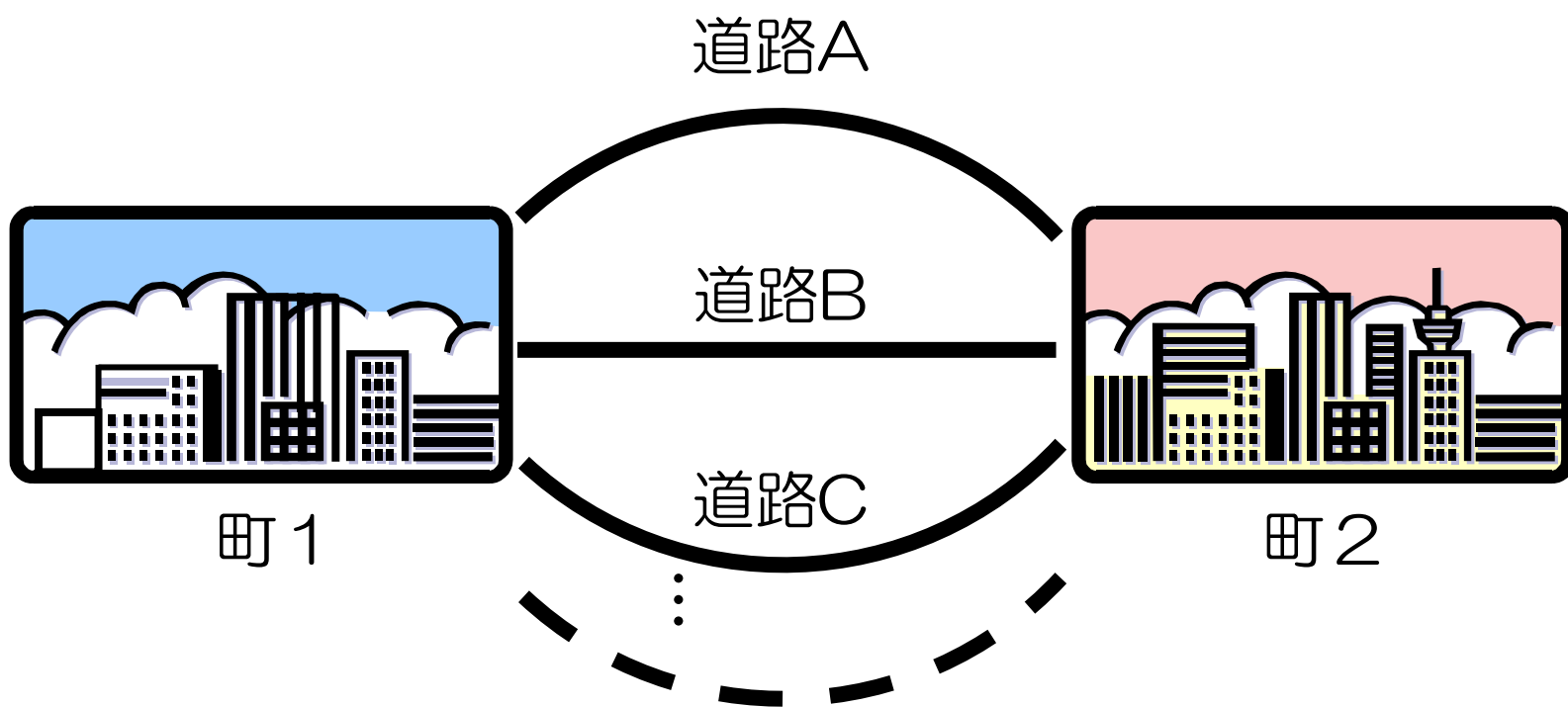


つなぐ



町2





環境 公平性

